



862.023290.

PATENT APPLICATION

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Application of:	)	
SHINJI SHIRAGA	)	Examiner: Not Yet Assigned
Application No.: 10/689,718	)	Group Art Unit: Not Yet Assigned
Filed: October 22, 2003	)	
For: FILE RECORDING SYSTEM	)	January 16, 2004

Commissioner for Patents  
P.O. Box 1450  
Alexandria, VA 22313-1450

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT

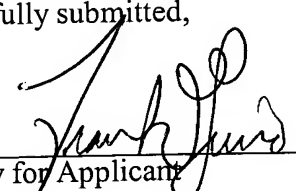
Sir:

In support of Applicant's claim for priority under 35 U.S.C. § 119, enclosed is a certified copy of the following foreign application:

2002-308468 filed October 23, 2002.

Applicant's undersigned attorney may be reached in our New York office by telephone at (212) 218-2100. All correspondence should continue to be directed to our address given below.

Respectfully submitted,

  
\_\_\_\_\_  
Attorney for Applicant

Registration No. 42,476

FITZPATRICK, CELLA, HARPER & SCINTO  
30 Rockefeller Plaza  
New York, New York 10112-3801  
Facsimile: (212) 218-2200

CFM03290

US

18/689,718

日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日  
Date of Application: 2 0 0 2 年 1 0 月 2 3 日

出 願 番 号  
Application Number: 特 願 2 0 0 2 - 3 0 8 4 6 8  
[ST. 10/C]: [ J P 2 0 0 2 - 3 0 8 4 6 8 ]

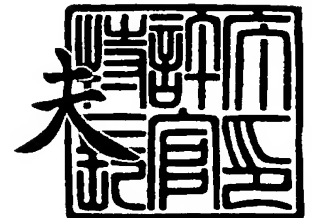
出 願 人  
Applicant(s): キヤノン株式会社



2 0 0 3 年 1 1 月 1 1 日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

今 井 康 夫



出証番号 出証特 2 0 0 3 - 3 0 9 2 9 2 9

【書類名】 特許願

【整理番号】 4457015

【提出日】 平成14年10月23日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 13/00

【発明の名称】 ファイル記録システム

【請求項の数】 1

【発明者】

【住所又は居所】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社  
社内

【氏名】 白神 慎二

【特許出願人】

【識別番号】 000001007

【氏名又は名称】 キヤノン株式会社

【代理人】

【識別番号】 100077481

【弁理士】

【氏名又は名称】 谷 義一

【選任した代理人】

【識別番号】 100088915

【弁理士】

【氏名又は名称】 阿部 和夫

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 013424

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9703598

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 ファイル記録システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ファイルを記録するための着脱可能な記録媒体と、該記録媒体を装着可能で、装着時には該記録媒体からファイルを読み出す読み出し手段と、ネットワークに接続され、大容量のファイルを蓄積する複数のファイルサーバと、前記読み出し手段を前記ネットワークに接続し、該読み出し手段により読み出されたファイルを前記ファイルサーバに転送するファイル転送手段とを備えるファイル記録システムであって、

前記記録媒体内の特定の記録領域には、前記ファイルサーバ上の特定領域の位置を示す位置情報が記録されており、前記記録媒体が前記読み出し手段に装着された際に、該読み出し手段は、前記位置情報とファイルを読み出し、前記ファイル転送手段は、前記読み出し手段により読み出された位置情報が示す前記ファイルサーバ上の特定領域に、読み出されたファイルを転送するように構成されていることを特徴とするファイル記録システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ファイル記録システムに関し、より詳細には、デジタルカメラ等によって撮影され、メモ리카ード等に記録された画像ファイルをファイルサーバに転送するファイル記録システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

近年、銀塩カメラをしのぐ勢いで普及しているデジタルカメラは、このカメラに装着したメモ리카ードに撮影した画像データを一時的に記録し、記録された画像データを随時大容量記憶装置に転送することにより、メモ리카ードを再利用できるようにした点において、再利用の不可能な銀塩フィルムを使用する銀塩カメラよりも優れている。しかしながら、銀塩フィルムは、比較的容易に外出先で安価に購入できるという利点がある。一方、メモ리카ードは、どこでも容易に購入

できるわけではなく、また高価であるという難点がある。

#### 【0003】

したがって、デジタルカメラのユーザは、外出時に多くの画像を撮影する場合には、予め余分のメモリカードを持ち歩く必要があった。また、持参した余分のメモリカードをも使い切った場合には、さらなる画像を撮影することが不可能であった。

#### 【0004】

そのため、従来、セルラー電話によりファイルサーバに接続し、画像ファイルをファイルサーバに転送するカメラが提案されている（例えば、特許文献1参照）。また、多くのインターネットプロバイダーは、ユーザがファイルサーバ上のある程度の容量のディスクスペースを利用できるサービスを提供している。さらに、今後は、ファイルサーバのディスクスペースを部分的に貸し出すような事業形態も増加すると予想されている。

#### 【0005】

##### 【特許文献1】

特開平9-307794号公報

#### 【0006】

##### 【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、画像ファイルをインターネット等のネットワークを経由してファイルサーバに転送する場合、ユーザは自身が利用可能なファイルサーバ提供者とファイルサーバ上の領域を指定するために、電話番号やIPアドレス等を順次入力し、しかる後に転送すべきファイルを順次転送する必要があり、非常に煩雑な操作を要求されていたため不便であった。

#### 【0007】

一方、ディスクスペース貸し出し業者は、使い勝手の悪さのために多くのユーザを獲得することが困難となり、経営に支障をきたすという問題があった。

#### 【0008】

本発明は、このような問題に鑑みてなされたもので、その目的とするところは、ユーザが外出先においても撮影した画像データを容易に特定のファイルサーバ

に転送できるようにしたファイル記録システムを提供することにある。

#### 【0009】

##### 【課題を解決するための手段】

本発明は、このような目的を達成するために、請求項1に記載の発明は、ファイルを記録するための着脱可能な記録媒体と、該記録媒体を装着可能で、装着時には該記録媒体からファイルを読み出す読み出し手段と、ネットワークに接続され、大容量のファイルを蓄積する複数のファイルサーバと、前記読み出し手段を前記ネットワークに接続し、該読み出し手段により読み出されたファイルを前記ファイルサーバに転送するファイル転送手段とを備えるファイル記録システムであって、前記記録媒体内の特定の記録領域には、前記ファイルサーバ上の特定領域の位置を示す位置情報が記録されており、前記記録媒体が前記読み出し手段に装着された際に、該読み出し手段は、前記位置情報とファイルを読み出し、前記ファイル転送手段は、前記読み出し手段により読み出された位置情報が示す前記ファイルサーバ上の特定領域に、読み出されたファイルを転送するように構成されていることを特徴とする。

#### 【0010】

##### 【発明の実施の形態】

以下、図面を参照して本発明の実施形態について説明する。

図1は、本発明のファイル記録システムの一実施形態を説明するための構成図である。図中符号1は、メモ리카ード読み取り装置で、このメモ리카ード読み取り装置1は、システムコントローラ2によって制御されている。このシステムコントローラ2は、ROM3に書き込まれている制御プログラムを実行することにより、メモ리카ード読み取り装置1の制御を行う。スイッチ群4には、転送開始指示などに使用する操作スイッチなどが含まれている。

#### 【0011】

メモ리카ードスロット5は、メモ리카ード6とメモ리카ード読み取り装置1とを接続するためのものである。メモ리카ード6は、画像データファイルなどを保存するための記録媒体である。モデム7は、電話回線を用いてメモ리카ード読み取り装置1と外部の通信を実現する機能を有している。コネクタ8は、モデム7

と外部の電話線を接続するためのものである。LAN（ローカルエリアネットワーク）インターフェース 9 は、メモリカード読み取り装置 1 とネットワーク幹線を接続するためのインターフェースである。

#### 【0012】

本実施形態では使用されないが、コンビニエンスストア等の KIOSK に設置されたネットワーク機器等に接続する場合にも使用される。ディスプレイ 10 は、撮影された画像やユーザーへのメニュー画面などを表示するためのものである。RAM 11 は、一時的にデータを格納するためのものである。

#### 【0013】

メモリカード読み取り装置 1 は、公衆電話 12 の筐体に内蔵されて設置されており、メモリカード読み取り装置 1 と公衆電話 12 の間の接続はモジュラーケーブル 13 によりなされている。メモリカードスロット 5 は、例えば、メモリカード 6 の一つである CF カードが挿抜可能となっており、公衆電話機の前面よりユーザーがその CF カードの挿抜を行うようになっている。

#### 【0014】

図 2 は、メモリカード読み取り装置において、画像ファイルをファイルサーバに転送する動作について説明するためのフローチャートを示す図である。

#### 【0015】

まず、ユーザーが CF カードをメモリカードスロット 5 に挿入すると、図示しない割り込み信号により、システムコントローラ 2 に割り込みが入り、このシステムコントローラ 2 は、ROM 3 より割り込みハンドラを読み出して実行する。割り込みハンドラは、CF カードの挿入を検知して、同じく ROM 3 に格納されたファイル転送アプリケーションを起動する。

#### 【0016】

次に、ファイル転送アプリケーションは、図 2 のステップ S101 にて処理を開始する。ファイル転送アプリケーションは、処理を開始すると、まず、ステップ S102 において、ファイル転送先となるファイルサーバ 16, 17, 18 の所在を CF カードの所定の領域より読み出す。この領域は通常のファイルシステムの管轄下でない方が好ましく、例えば、アトリビュートメモリ領域（CIS）



に記録されている。

#### 【0017】

このようにして、ファイルサーバ16, 17, 18の所在を工場出荷時または販売店頭で顧客販売する時点で書き込んで、顧客が入手した後に書きかえることを禁止することも可能になる。

#### 【0018】

ファイルサーバ16, 17, 18の所在は、例えば、電話番号とURLの組み合わせで表現されている。ファイル転送アプリケーションは、ステップS103において、ステップS102で読み出したファイルサーバ16, 17, 18の所在情報をディスプレイ10に表示するとともに、図3に示すように、デフォルトの転送メニューを表示する。これは、CFカード内の全ファイルを転送した後に、CFカード内のファイルを全て削除するかどうかをユーザに問う内容である。

#### 【0019】

ユーザは、スイッチ群4を用いてYesかNoかを指示する。ファイル転送アプリケーションは、ステップS104において、ユーザの入力を読み取り、Yesの場合は、ステップS105において直ちにファイル転送を開始する。まず、モデム7を制御することにより、ステップS102において読み取った電話番号に発呼し、TCP/IP（トランスミッション制御プロトコル／インターネットプロトコル）およびPPP（ポイントツーポイントプロトコル）によってディスクスペース貸し出し業者14のネットワーク15に接続する。

#### 【0020】

ネットワーク15上には、ファイルサーバ16, 17, 18が存在する。これらのファイルサーバ16, 17, 18うち、ステップS102において読み取ったURLに該当するディレクトリ（本実施例ではファイルサーバ17）にファイルを転送する（ステップS106）。

#### 【0021】

ファイル転送アプリケーションは、ステップS107においてファイルサーバ16, 17, 18がファイルを確実に受け取ったことを確認し、さらに、ステップS108においてCFカード内の全ファイルを消去する。もしも、ステップS

107においてファイル転送の成功が確認されなかった場合は、処理をもう一度ステップS106に戻し、ファイル転送を再度開始する。転送が成功している場合は、ステップS109においてネットワーク15の接続を切断し、プログラムの実行を終了する（ステップS110）。

#### 【0022】

ステップS104において読み取られたユーザ入力がない場合は、ステップS111において、図4に示すように、ファイル選択メニューをディスプレイ10に表示する。ユーザは、スイッチ群4を操作して、表示されたサムネイル画像を参考にしてするファイルを指定する。ここではCFカード内に撮影によって生成された画像を含む実体ファイル、Img0001.jpg、Img0002.jpg、Img0003.jpg、Img0004.jpgの4つのファイルが存在していたとする。

#### 【0023】

またユーザは、Img0001.jpg、Img0002.jpg、Img0003.jpgの3つのファイルを被転送ファイルとして選択したとする。選択されたサムネイル画像は青く点滅する。

#### 【0024】

ファイルの選択後、ファイル転送アプリケーションは、ステップS112においてディスプレイ10に、図5に示すように、ファイル転送開始の確認画面を表示し、ユーザは、スイッチ群4によりファイルの転送の開始を指示する。ファイル転送アプリケーションは、ステップS104と全く同様の制御により、ユーザの入力を読み取り、Yesの場合は、ステップS113においてネットワーク15を接続し、ステップS114において選択されたファイルの転送を開始する。Noの場合は、ステップS112に戻る。

#### 【0025】

ファイル転送アプリケーションは、ステップS115においてファイルサーバ16, 17, 18がファイルを確実に受け取ったことを確認し、続いて、ステップS116において転送済みのファイルをCFカードから削除するかどうかを、図6に示すような確認画面によりユーザに問い合わせる。削除する指示を受けた場合は、ステップS117において転送済みのファイルを削除し、ステップS1

18においてネットワーク15を切断した後、アプリケーションを終了する（ステップS110）。削除しない場合は、直ちにアプリケーションを終了する（ステップS110）。

#### 【0026】

ステップS115において、ファイル転送の成功が確認されなかった場合は、処理をもう一度ステップS114に戻してファイル転送を再度開始する。

#### 【0027】

＜実施形態におけるファイル記録システムの使用例＞

図7は、本ファイル記録システムの第1の使用例を示す図である。

まず、記録媒体生産者21は、記録媒体販売者22に対して記録媒体を価格Aで納入する。記録媒体販売者22は、工場出荷状態の記録媒体に対してファイル転送先データの登録を行い、記録媒体販売者22の利益Bを上乗せした価格A+Bで記録媒体を販売する。

#### 【0028】

次にユーザ23は、記録媒体販売者22より価格Cで記録媒体を購入する。A+B>Cの関係があり、記録媒体販売者22は、この時点でA+B-Cの代価負担を行う。記録媒体販売者22は、上述した登録したファイル転送先データを提供するディスクスペース貸し出し業者24より販売促進代金Dを受領して代価負担を補填する。

#### 【0029】

さらにユーザ23は、ファイル転送サービスを利用する都度、ディスクスペース利用代金Eをディスクスペース貸し出し業者24に支払う。

#### 【0030】

このような利用形態をとることにより、ユーザ23は、通常の記録媒体の価格A+Bよりも安い価格Cで記録媒体を購入することができる。記録媒体販売者22は、通常の記録媒体を販売するときと同等の媒体当たりの利益を確保しつつ販売量を増やすことが可能となる。ディスクスペース貸し出し業者24は、販売量の増大に伴って利用者を増大することができる。

#### 【0031】

次に、本ファイル記録システムの第2の使用例としては、ディスクスペース貸し出し業者24が、記録媒体生産者21に対して販売促進代金Dを支払う。記録媒体生産者21は、記録媒体に対してファイル転送先データの登録を行い、記録媒体を価格A-Dで記録媒体販売者22に納入する。記録媒体販売者22は、利益Bを上乗せした価格A-D+Bで記録媒体を販売する。ユーザ23は、やはりA+Bよりも安い価格で記録媒体を購入できるので、第1の使用例と同等の効果をえられる。

#### 【0032】

本ファイル記録システムの第1及び第2の使用例においては、ファイル転送先データをユーザ23が書き換えることが出来ないように設定されており、ディスクスペース貸し出し業者24の販売促進代金D分の代価を不正に転用されることを防止している。

#### 【0033】

次に、本ファイル記録システムの第3の使用例としては、ディスクスペース貸し出し業者24が直接ユーザ23に対してファイル転送先データを発行し、ユーザ23自身が記録媒体に登録する。この場合は、価格的な優位性は得られないが、ユーザが複数のディスクスペース貸し出し業者24から好みの1つを選択でき、気に入らない場合には、別の業者に変更することも可能となり、利便性が向上する。

#### 【0034】

以下に本発明の実施形態の例を記載する。

##### [実施形態1]

ファイルを記録するための着脱可能な記録媒体と、該記録媒体を装着可能で、装着時には該記録媒体からファイルを読み出す読み出し手段と、ネットワークに接続され、大容量のファイルを蓄積する複数のファイルサーバと、前記読み出し手段を前記ネットワークに接続し、該読み出し手段により読み出されたファイルを前記ファイルサーバに転送するファイル転送手段とを備えるファイル記録システムであって、前記記録媒体内の特定の記録領域には、前記ファイルサーバ上の特定領域の位置を示す位置情報が記録されており、前記記録媒体が前記読み出し

手段に装着された際に、該読み出し手段は、前記位置情報とファイルを読み出し、前記ファイル転送手段は、前記読み出し手段により読み出された位置情報が示す前記ファイルサーバ上の特定領域に、読み出されたファイルを転送するように構成されていることを特徴とするファイル記録システム。

#### 【0035】

##### [実施形態2]

前記記録媒体に記録されている前記位置情報は、書き換え禁止となっていることを特徴とする実施形態1に記載のファイル記録システム。

#### 【0036】

##### [実施形態3]

前記記録媒体から前記ファイルサーバに正しく転送されたファイルは、前記記録媒体から削除されることを特徴とする実施形態1に記載のファイル記録システム。

#### 【0037】

##### [実施形態4]

前記記録媒体に記録されたファイルは、すべて前記ファイルサーバに転送されることを特徴とする実施形態3に記載のファイル記録システム。

#### 【0038】

##### [実施形態5]

ファイルを記録するための着脱可能な記録媒体を装着可能で、装着時には該記録媒体からファイルを読み出す読み出し手段と、該読み出し手段をネットワークに接続し、該読み出し手段により読み出されたファイルを前記ネットワークに接続された複数のファイルサーバに転送するファイル転送手段とを備えるファイル記録システムにおけるファイル記録方法であって、前記記録媒体内の特定の記録領域には、前記ファイルサーバ上の特定領域の位置を示す位置情報が記録されており、前記記録媒体が前記読み出し手段に装着された際に、該読み出し手段は、前記位置情報とファイルを読み出し、前記ファイル転送手段は、前記読み出し手段により読み出された位置情報が示す前記ファイルサーバ上の特定領域に、読み出されたファイルを転送するように構成されていることを特徴とするファイル記

録方法。

【0039】

[実施形態6]

前記記録媒体に記録されている前記位置情報は、書き換え禁止となっていることを特徴とする実施形態5に記載のファイル記録方法。

【0040】

[実施形態7]

前記記録媒体から前記ファイルサーバに正しく転送されたファイルは、前記記録媒体から削除されることを特徴とする実施形態5に記載のファイル記録方法。

【0041】

[実施形態8]

前記記録媒体に記録されたファイルは、すべて前記ファイルサーバに転送されることを特徴とする実施形態7に記載のファイル記録方法。

【0042】

[実施形態9]

記憶媒体に記憶されているファイルと該ファイルの転送先の位置情報とを該記憶媒体から読み出し、当該読み出した位置情報で特定されるサーバの特定領域に、当該読み出したファイルを転送するよう制御することを特徴とするファイル転送方法。

【0043】

[実施形態10]

ファイルを、該ファイルが転送されるべきサーバの特定領域を示す位置情報と共に記憶媒体に記録するよう制御することを特徴とするファイル記録方法。

【0044】

【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、ファイルサーバ提供者とファイルサーバ上の領域を示す情報が予め記録媒体に格納されているため、ユーザは外出先等においても極めて簡便にファイル転送を行うことが出来るという効果がある。

【0045】

また、ファイルサーバ提供者は、ファイル転送の使い勝手を向上させることが可能なため、ユーザを獲得することが容易となり、経営を発展させることができる。さらに、記録媒体の価格を、ファイルサーバ提供者が販売促進を行うための費用に転嫁することが可能となるため、ユーザはより安い価格で記録媒体を購入することができ、記録媒体生産者および記録媒体販売者はより多くの記録媒体を販売することが可能となる。

#### 【図面の簡単な説明】

##### 【図 1】

本発明のファイル記録システムの一実施形態を説明するための構成図である。

##### 【図 2】

メモ리카ード読み取り装置において、画像ファイルをファイルサーバに転送する動作について説明するためのフローチャートを示す図である。

##### 【図 3】

デフォルトの転送メニューの表示例を示す図である。

##### 【図 4】

ファイル選択メニューの表示例を示す図である。

##### 【図 5】

ファイル転送開始の確認画面の表示例を示す図である。

##### 【図 6】

ファイル削除開始の確認画面の表示例を示す図である。

##### 【図 7】

本ファイル記録システムの第 1 の使用例を示す図である。

#### 【符号の説明】

- 1 メモ리카ード読み取り装置
- 2 システムコントローラ
- 3 ROM
- 4 スイッチ群
- 5 メモ리카ードスロット
- 6 メモ리카ード

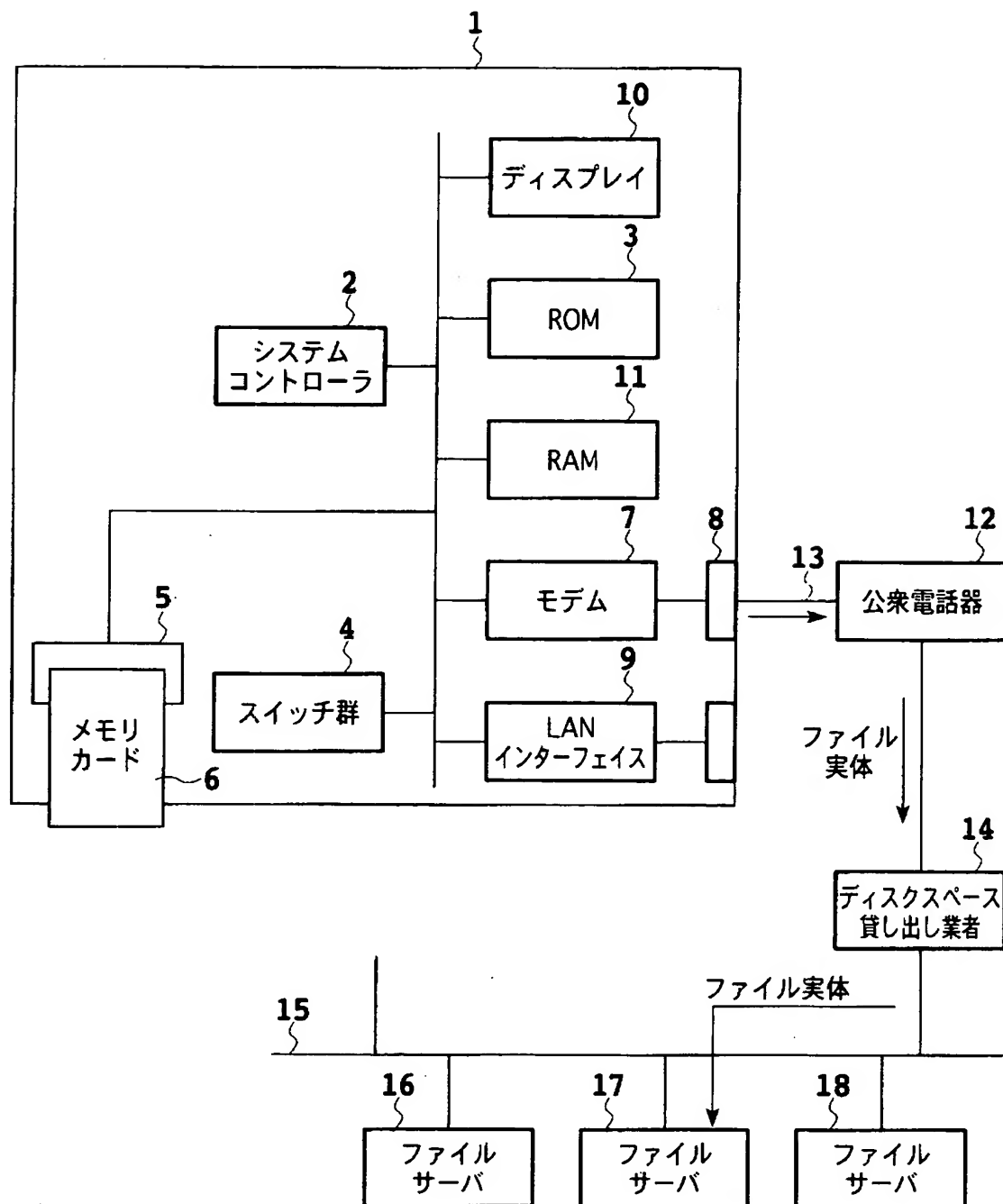
- 7 モデム
- 8 コネクタ
- 9 LAN (ローカルエリアネットワーク) インターフェース
- 10 ディスプレイ
- 11 RAM
- 12 公衆電話機
- 13 モデムケーブル
- 14 ディスクスペース貸し出し業者
- 15 ネットワーク
- 16 ファイルサーバ
- 17 ファイルサーバ
- 18 ファイルサーバ
- 21 記録媒体生産者
- 22 記録媒体販売者
- 23 ユーザ
- 24 ディスクスペース貸し出し業者



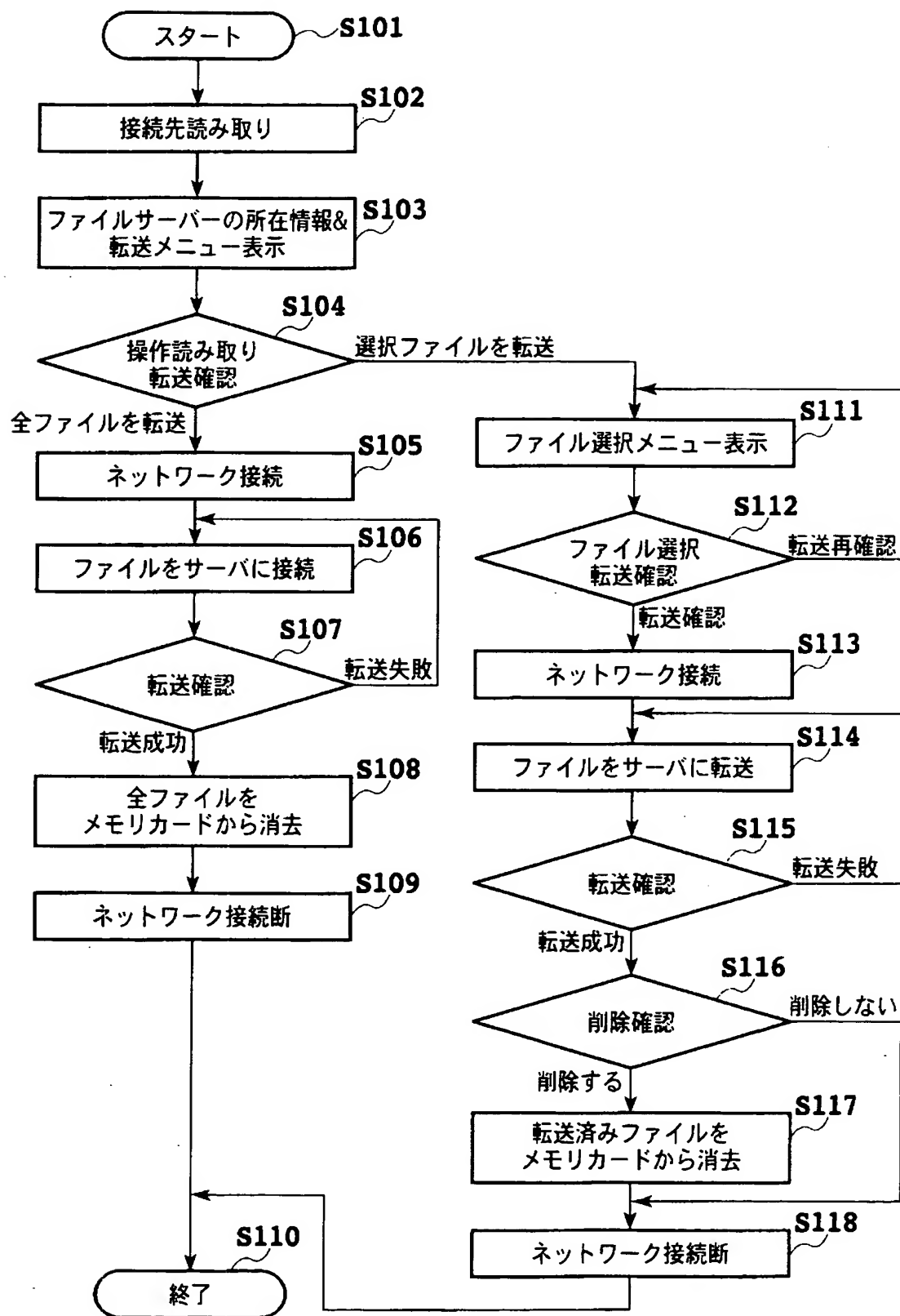
【書類名】

図面

【図 1】



【図 2】







【図 3】

全ファイルを、

Tel : 0123-456-7890  
<http://www.canon.com/server/hoge/>

に転送した後、カードのファイルを削除しますか?(Y/N)

【図 4】

 img0001.jpg	 img0002.jpg	 img0003.jpg		

転送するファイルを選択して下さい。  
 (←: 左移動 →: 右移動 ◎: 決定)

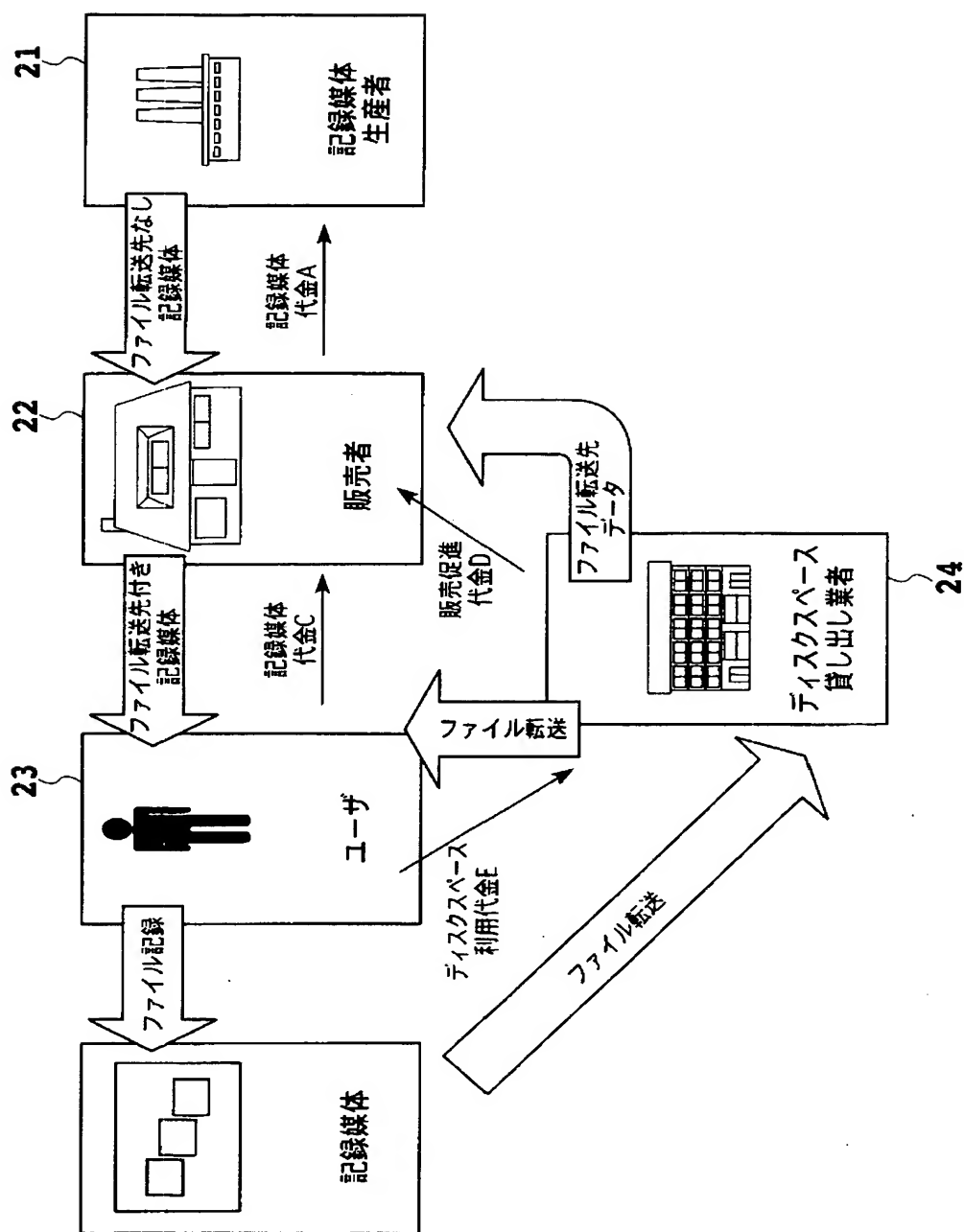
【図 5】

Img0001.jpg  
Img0002.jpg  
Img0003.jpg  
を、  
  
Tel : 0123-456-7890  
<http://www.canon.com/server/hoge/>  
  
に転送します。よろしいですか?(Y/N)

【図 6】

Img0001.jpg  
Img0002.jpg  
Img0003.jpg  
  
をメモリカードから削除します。よろしいですか?(Y/N)

【図 7】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ユーザが外出先においても撮影した画像データを容易に特定のファイルサーバに転送できるようにすること。

【解決手段】 メモリカード読み取り装置（読み出し手段）1は、システムコントローラ2によって制御されている。メモリカード6は、画像データファイルなどを保存するための記録媒体である。モデム7は、電話回線を用いてメモリカード読み取り装置1と外部の通信を実現する機能を有している。記録媒体内の特定の記録領域には、ファイルサーバ16, 17, 18上の特定領域の位置を示す位置情報が記録されており、記録媒体が読み出し手段1に装着された際に、読み出し手段1は、位置情報とファイルを読み出し、ファイル転送手段は、読み出し手段1により読み出された位置情報が示すファイルサーバ16, 17, 18上の特定領域に読み出されたファイルを転送する。

【選択図】 図1

特願 2 0 0 2 - 3 0 8 4 6 8

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[ 0 0 0 0 0 1 0 0 7 ]

1 . 変更年月日

1 9 9 0 年 8 月 3 0 日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都大田区下丸子 3 丁目 3 0 番 2 号

氏 名

キヤノン株式会社